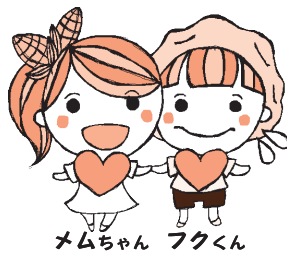


芽室町社会福祉協議会は、地域福祉事業と介護保険事業が一体となり、「支えたり」「支えられたりする」地域共生型のめむろの実現を目指します。



メムちゃん フクくん

総務課、地域福祉課、介護事業課の3課と調整機能をもつ特命担当で構成されています。

◎直通電話を開設しました。

居宅介護事業所
(ホームヘルパー) ☎29-1192
居宅介護支援事業所
(ケアマネジャー) ☎29-1193

めむろ



だより

No.423

令和4年6月号



「社協」とは、社会福祉協議会の略称です。
〒082-0014

北海道河西郡芽室町東4条4丁目5番地
芽室町保健福祉センター(あいあい21)

☎62-1616 ☎62-1657

芽室町社会福祉協議会公式HP

<https://www.memuro-syakyo.jp/>

赤い羽根共同募金



芽室町限定 2022年バージョン

「寄付金付きご当地ピンバッジ」が完成

芽室町限定
MEMURO PEANUTS



じまの町を良くするしるし。
赤い羽根共同募金

芽室町共同募金委員会では、2年ぶりに『寄付金付きご当地ピンバッジ』を「MEMURO PEANUTS」様のご協力のもと作成しました。ピンバッジは500円以上の募金でお一つ贈呈いたします。数量限定となっておりますので、社会福祉協議会の窓口か観光物産協会(めむろ一ど内)までお越しください。

MEMURO PEANUTS とは

芽室を「新たな落花生の産地へ」を目標に、北海道での栽培は難しいとされてきた落花生の新たなブランドです。

芽室町で畑作農家を営む農業のプロ集団が知恵を結集し、新たな栽培方法を確立しました。昼夜の寒暖差を生かした、より甘みの強い落花生ができあがりました。

10月からの赤い羽根共同募金のスタートに向けて、ピンバッジ、缶バッジ、クリアファイルなどの募金グッズを順次ご案内しましたので、そちらもよろしくお願いいたします。

※画像は昨年のもので➡



こんにちはボランティアセンターです



ブログ：「ふたば」と「なごみ」のぽかぽか日記）～nagomi.kakuren-bo.com/
芽室町ボランティアセンター（担当：柏葉） ☎61-3631 FAX62-1657

令和4年度 「第1回芽室町ボランティアセンター運営委員会」を開催しました。

ボランティアセンターの運営を円滑・適正に行うために組織されている運営委員会を、6月2日（木）に開催しました。
13名の方へ委嘱状を交付し、令和3年度の事業報告と今年度の事業計画について協議しました。ご意見・アドバイスをいただきながら事業を進めていきます。

芽室町ボランティアセンター運営委員会

（敬称略）

委員長	鈴木 健充	
副委員長	竹内 司	栗栖 尚子
委員	阿部 浩	佐藤 光弘
	及川 雅敦	高橋 美由紀
	勝部 正志	西尾 一則
	桑田 朝代	西川 一浩
	坂田 恵子	若狭 富美子

【任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日】

◎ボランティアセンターとは

センターでは、ボランティアを始めたい、情報が知りたい、ボランティアをお願いしたい・・・など、ボランティアに関する相談や、ボランティア活動をより多くの方々に気軽に身近に感じていただく活動をしております。目的を達成するために運営委員会の開催や情報の発信、養成講座など企画・開催しています。



なごみサポーター随時募集!!

共生型施設「なごみ」発のイベントや活動に関わっていただく方をすべてみなさまとのご縁を大切にしたいと考え、なごみサポーターとして簡単な登録していただき、なごみサポーター登録制をはじめました。

サポーター活動第1弾

「なごみ食堂」が始まります!

「なんでも出来ないけれど、

これなら出来る!みんなの食堂なごみ」

なごみサポーターの活動（なごみ食堂編）

利用する（食べる）・料理する・受付する・接客する・配膳する・片付けする・掃除する・食材を寄付する・施設の飾りつけするなど関わり方は様々。

食べる人、料理する人、関わる人みんなが「食」を通して交流する「なごみ食堂」が今年初オープンします。

定期的開催できることを目指し、食べる人・料理する人・受付する人・接客する人・配膳する人等、募集しております。食数に限りがありますので、事前にご予約ください。

■日 時：令和4年6月25日（土）

11:00～13:00

■場 所：ふれあいサロン「サロン」

■メニュー：「カレーライス」 300円

*小学生以下は無料

